(5) 洪水浸水想定区域(L2)×土砂災害(特別)警戒区域×交通 (交通結節点、鉄道、バス)

1) 佐野エリア・佐野新都市エリア

線路が 10m 未満の洪水浸水想定区域を通っていることから、洪水時には線路の浸水により運行に支障が生じるおそれがあります。

佐野新都市バスターミナル^{※1}はハザードエリアとなっていませんが、高速道路までのアクセス道路が 10m 未満の洪水浸水想定区域を通っており、洪水時には高速バスの運行に支障が生じるおそれがあります。路線バスについては、居住誘導区域内外において、路線が3.0m 未満の洪水浸水想定区域を通る箇所があり、洪水時は運行に支障が生じるおそれがあります。

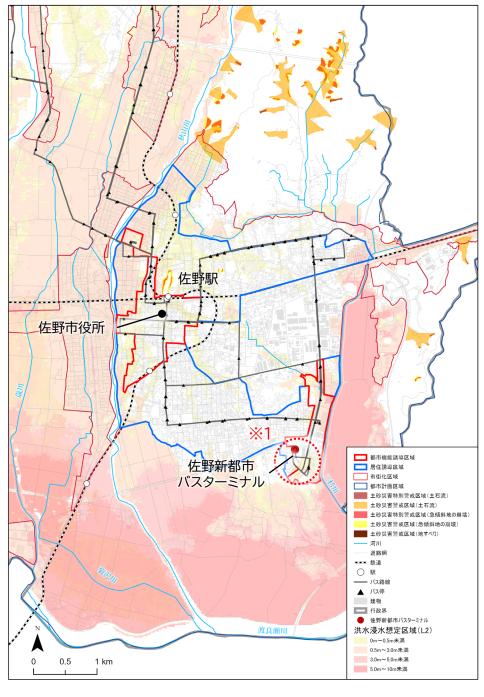


図 5-28 洪水浸水想定区域(L2)×土砂災害(特別)警戒区域×交通 (交通結節点、鉄道、バス)(佐野エリア・佐野新都市エリア)

線路が 3.0m 未満の洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域(急傾斜の崩壊)を通っていることから、災害時には線路の浸水や土砂崩れ等により鉄道の運行に支障が生じるおそれがあります。田沼行政センター周辺*1 は、0.5~3.0m の浸水が想定されます。このため、洪水時には、バス停の浸水による待合機能の停止が発生する可能性があります。また、路線上、3.0m 未満の洪水浸水想定区域を通る箇所があり、洪水時は運行に支障が生じるおそれがあります。

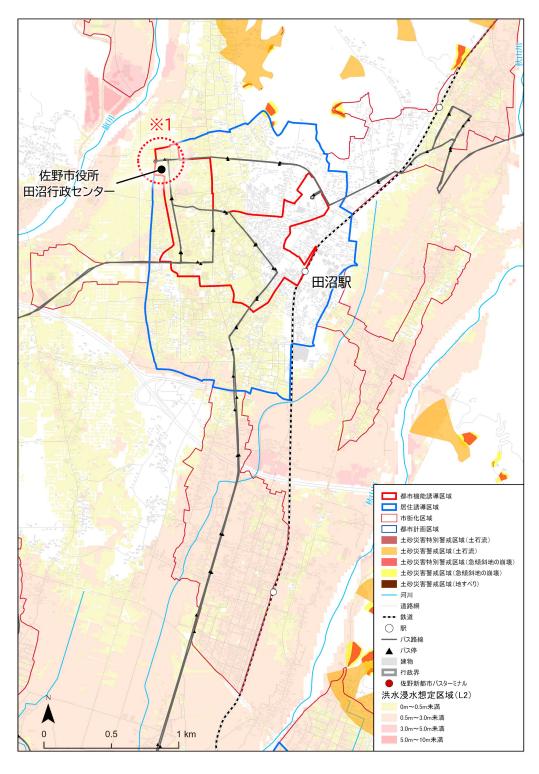


図 5-29 洪水浸水想定区域(L2)×土砂災害(特別)警戒区域×交通 (交通結節点、鉄道、バス)(田沼エリア)

線路は 3.0m 未満の洪水浸水想定区域を通っていることから、洪水時には、線路の浸水により鉄道運行に支障が生じるおそれがあります。バス停の浸水*1による待合機能の停止が発生する可能性があります。また、路線が 3.0m 未満の洪水浸水想定区域を通る箇所があり、洪水時は路線バスの運行に支障が生じるおそれがあります。

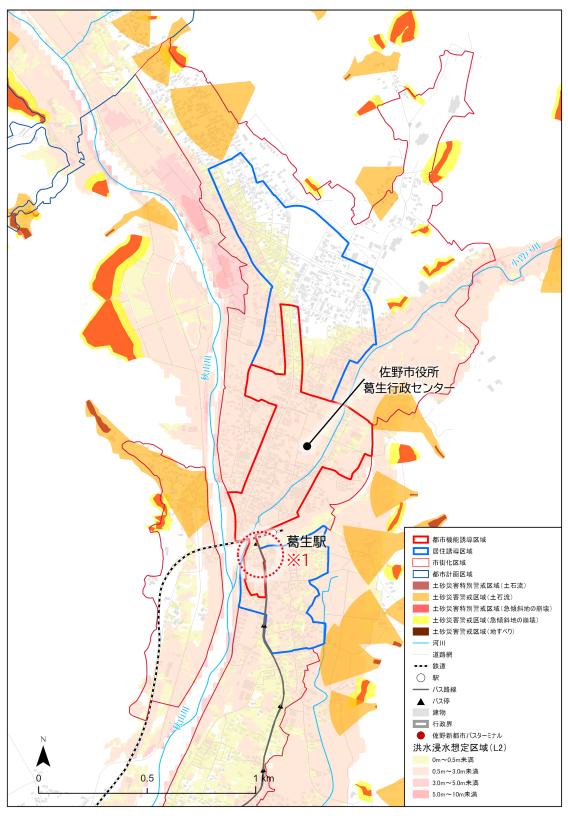


図 5-30 洪水浸水想定区域(L2)×土砂災害(特別)警戒区域×交通 (交通結節点、鉄道、バス)(葛生エリア)

(6) 洪水浸水想定区域(L2)×土砂災害(特別)警戒区域×アンダーパス× 緊急輸送道路

1) 佐野エリア・佐野新都市エリア

居住誘導区域に複数のアンダーパスが存在*1~4 し、3.0m 未満の浸水が想定されていることから、アンダーパス内ではさらに深い浸水が想定され、洪水発生時には通行できなくなる可能性があります。居住誘導区域外においても、アンダーパスが存在し、洪水時には通行できなくなるおそれがあります。

緊急輸送道路が 3.0m 未満や 10m 未満の洪水浸水想定区域を通っており、洪水発生時に通行できなくなるおそれがあります。

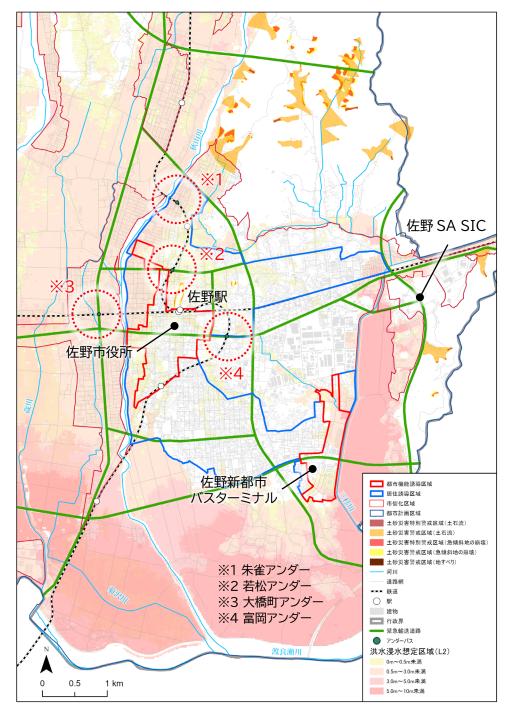


図 5-31 洪水浸水想定区域(L2)×土砂災害(特別)警戒区域×アンダーパス×緊急輸送道路 (佐野エリア・佐野新都市エリア)

田沼エリアにはアンダーパスは存在しません。

緊急輸送道路が 3.0m 未満の洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域*1 を通っており、 洪水発生時の通行に通行できなくなるおそれがあります。

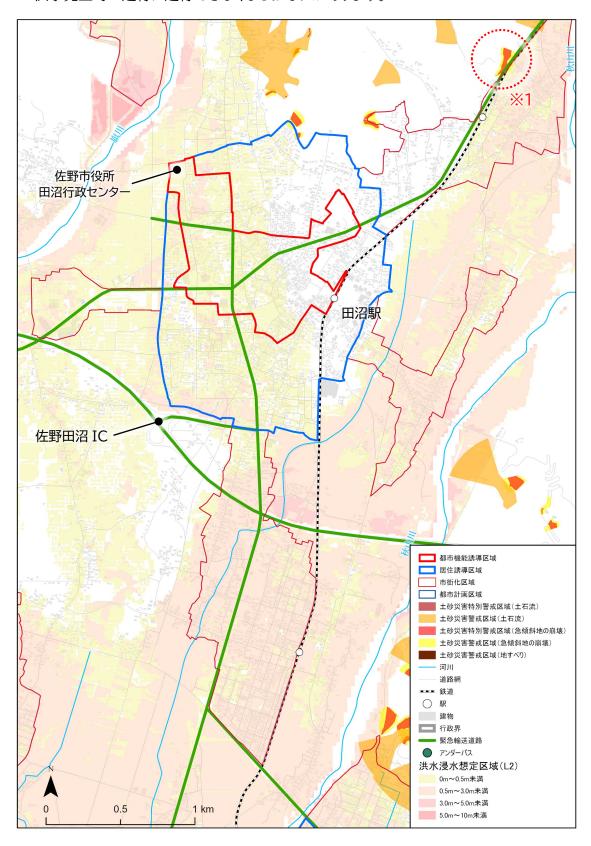


図 5-32 洪水浸水想定区域(L2)×土砂災害(特別)警戒区域×アンダーパス×緊急輸送道路 (田沼エリア)

葛生エリアにはアンダーパスは存在しません。

緊急輸送道路が 5.0m 未満の洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域*1 を通っており、 災害発生時に通行できなくなるおそれがあります。

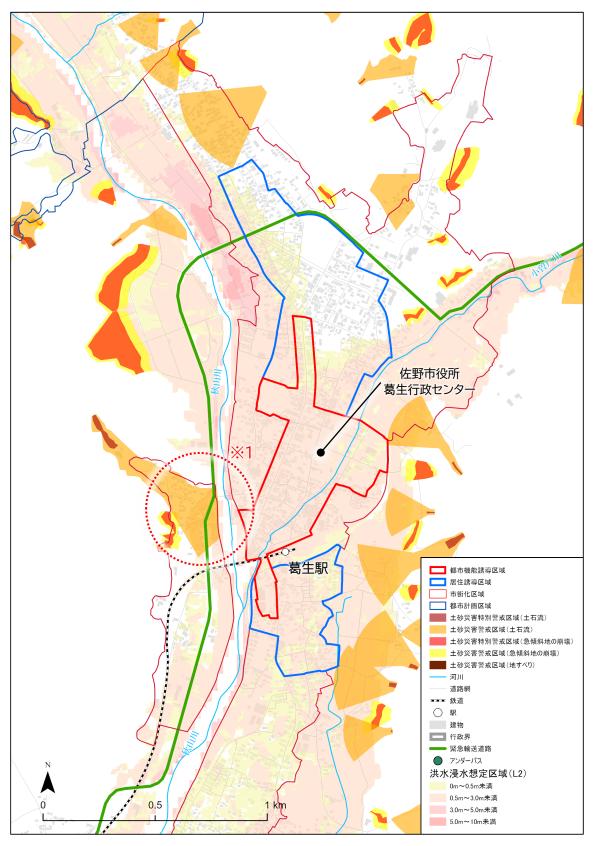


図 5-33 洪水浸水想定区域(L2)×土砂災害(特別)警戒区域×アンダーパス×緊急輸送道路 (葛生エリア)

(7) 浸水継続時間×都市機能施設

1) 佐野エリア・佐野新都市エリア

【医療】

居住誘導区域の西部(秋山川左岸)^{※1} の 12 時間未満の浸水継続が想定されている区域において、佐野厚生総合病院が立地しているほか、多数の医療機関が立地しています。このうち基幹的な病院である佐野厚生総合病院については、洪水発生時に機能障害やアクセスが困難になるおそれがあります。

居住誘導区域外については、一定の浸水継続が想定される区域において、医療機関が立地しており、洪水発生時に機能障害やアクセスが困難になるおそれがあります。

【商業機能】

居住誘導区域の西部(秋山川左岸)*1や南東部(新都市)*2の12時間未満の浸水継続が 想定されている区域において、複数の商業施設が立地しており、洪水発生時には機能障害が 発生するおそれがあります。

居住誘導区域外については一定の浸水継続が想定される区域において、商業施設が立地 しており、洪水発生時に機能障害が発生するおそれがあります。

【要配慮者利用施設】

居住誘導区域の西部(秋山川左岸)^{※1} の 24 時間未満の浸水継続が想定される区域において、いくつかの医療機関が立地しており、洪水発生時に機能障害やアクセスが困難になるおそれがあります。

居住誘導区域外については、一定の浸水継続が想定される区域において、要配慮者利用施設が立地しており、洪水発生時に機能障害やアクセスが困難になるおそれがあります。

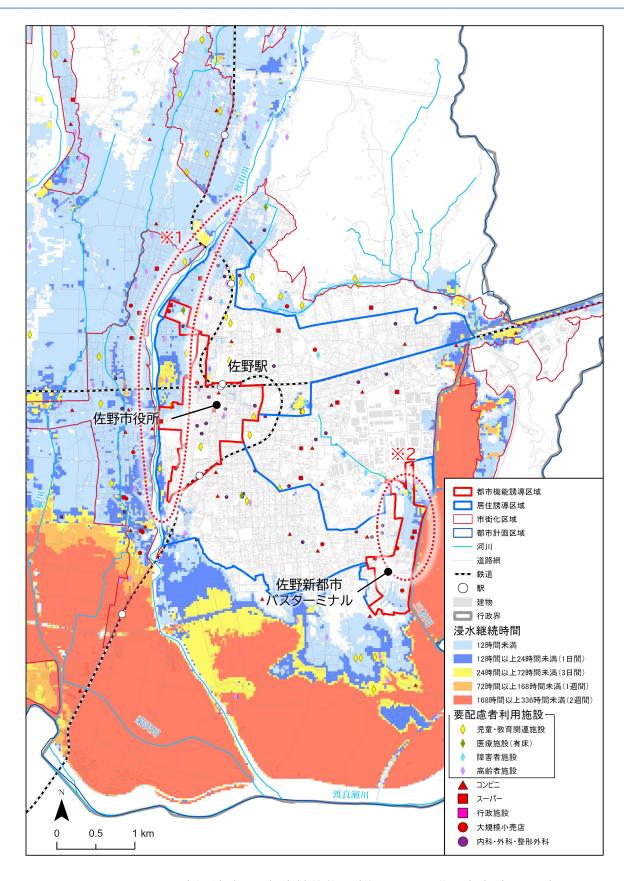


図 5-34 浸水継続時間×都市機能施設(佐野エリア・佐野新都市エリア)

【行政機能】

居住誘導区域の北西部の縁辺部^{※1}で12時間未満の浸水継続時間が想定される区域に、 行政施設が立地し、洪水発生時には機能障害やアクセスが困難になるおそれがあります。

【商業機能】

居住誘導区域外においては、一定の浸水継続時間が想定される区域に、商業施設が立地 し、洪水発生時には、機能障害が生じるおそれがあります。

【要配慮者利用施設】

居住誘導区域の南部^{*2} や北西部^{*1}の 12 時間未満の浸水継続時間が想定される区域に、要配慮者利用施設が立地し、洪水発生時には機能障害やアクセスが困難になるおそれがあります。

居住誘導区域外においては、一定の浸水継続時間が想定される区域に、要配慮者利用施設が立地し、洪水発生時には、機能障害やアクセスが困難になるおそれがあります。

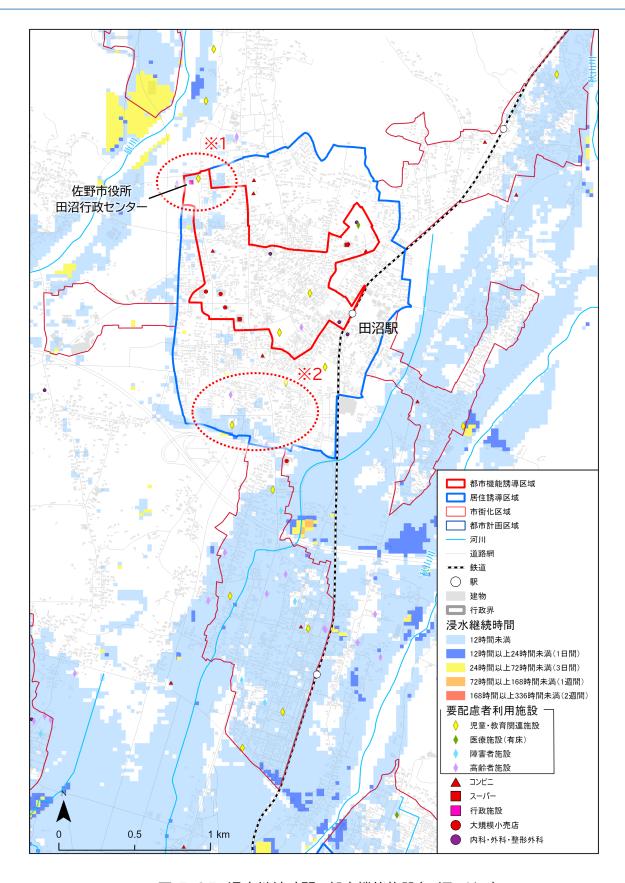


図 5-35 浸水継続時間×都市機能施設(田沼エリア)

【行政機能】

居住誘導区域内の 12 時間未満の浸水継続が想定される区域内に、葛生行政センターが 立地^{※1}しており、洪水発生時には機能障害やアクセスが困難になるおそれがあります。

【医療】

居住誘導区域内に医療施設が 1 件立地**2 しているが、12 時間未満の浸水継続が想定されており、洪水時には機能障害やアクセスが困難になるおそれがあります。

居住誘導区域外においては、一定の浸水継続時間が想定される区域に、医療施設が立地 し、洪水発生時には機能障害が発生するおそれがあります。

【商業機能】

居住誘導区域内に商業施設が1件立地**3しているが、12 時間未満の浸水継続が想定されており、洪水時には機能障害が発生する可能性があります。

【要配慮者利用施設】

居住誘導区域内の12時間未満の浸水継続が想定されている区域内に、要配慮者利用施設が立地**2しており、洪水発生時は機能障害やアクセスが困難になるおそれがあります。

居住誘導区域外においては、一定の浸水継続時間が想定される区域に、要配慮者利用施設が立地し、洪水発生時には、機能障害が発生するおそれがあります。

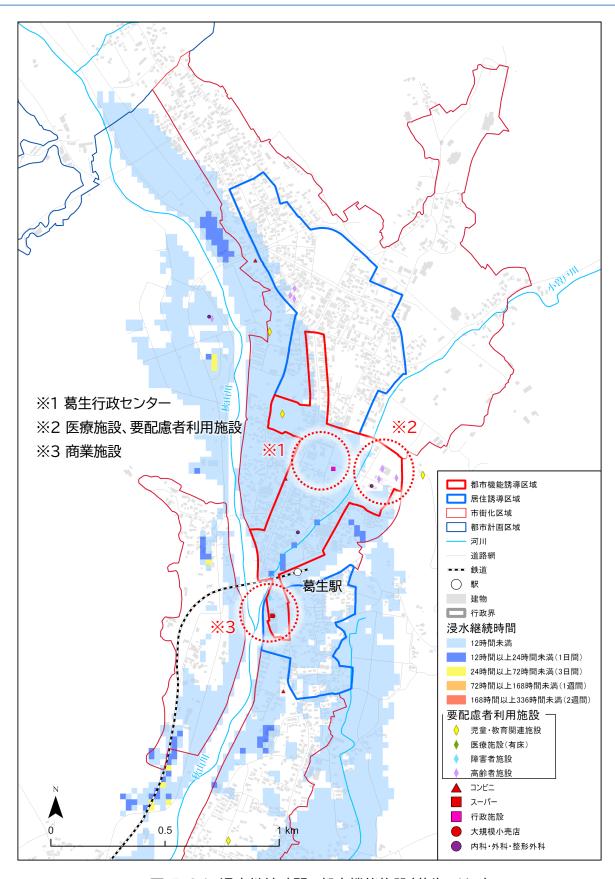


図 5-36 浸水継続時間×都市機能施設(葛生エリア)

(8) 浸水継続時間×人口分布

1) 佐野エリア・佐野新都市エリア

居住誘導区域内では、西部(秋山川左岸)*1や東端部(関川町)*2のように、3日間未満の 浸水継続が想定される区域に、一定の人口密度がある地域がありますが、72時間以上の浸 水継続が想定される区域はありません。

居住誘導区域外については、一定の浸水継続が想定されている区域に、一定の人口密度がある地域があります。

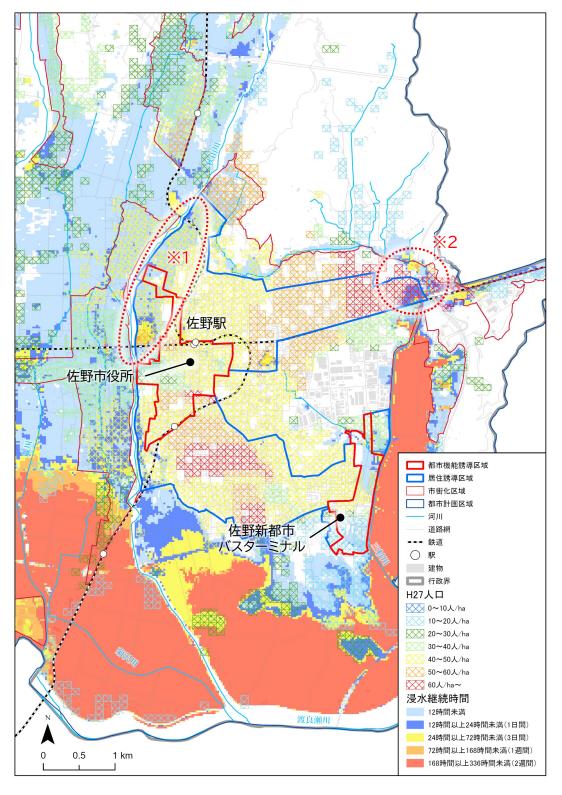


図 5-37 浸水継続時間×人口分布(佐野エリア・佐野新都市エリア)

居住誘導区域の南部や北西部の縁辺部で、12 時間未満の浸水継続が想定されている区域において、人口密度が 30 人/ha 以上となっています。

居住誘導区域外については、一定の浸水継続が想定されている区域に、一定の人口密度がある地域があります。

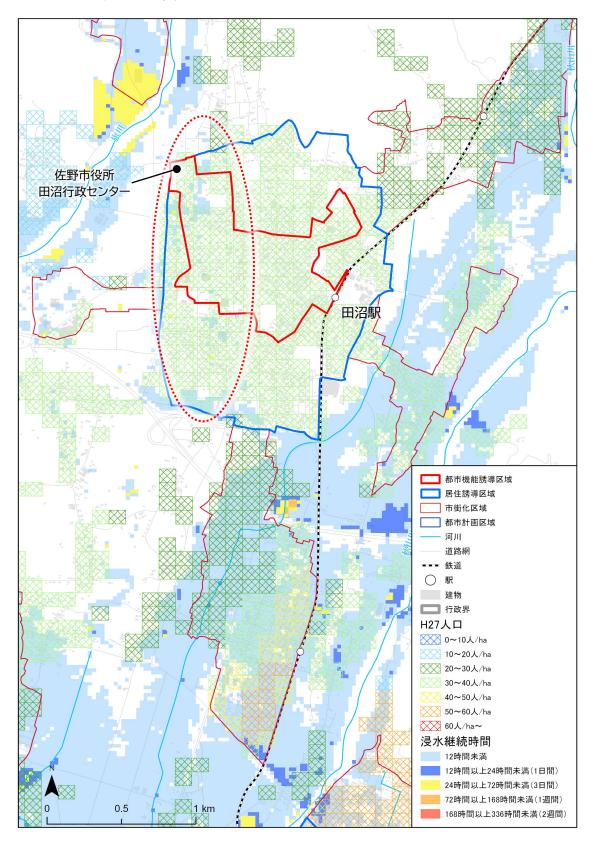


図 5-38 浸水継続時間×人口分布(田沼エリア)

居住誘導区域で、12 時間未満の浸水継続が想定されている区域において、人口密度が 20~40 人/ha となっています。

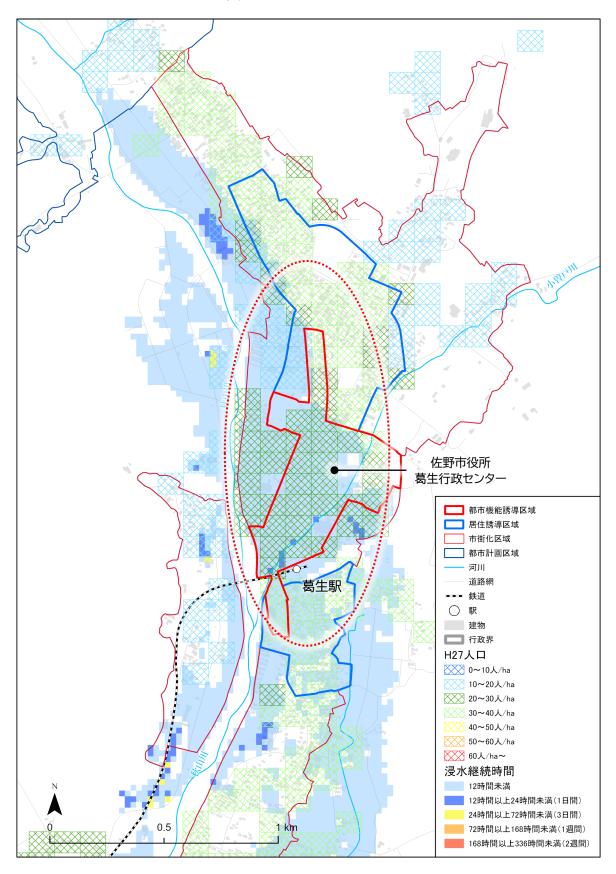


図 5-39 浸水継続時間×人口分布(葛生エリア)